



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

調整池水質保全対策調査検討業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務					
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単 - 1号 *** 技術員 技術員		人	36,100		歩A・単A
S02116	*** S単 - 2号 *** 植物プランクトン解析 植物プランクトン解析 同定及び計数...		検体	18,900		歩A・単A
S02116	*** S単 - 3号 *** クロロフィルa (Chl - a) クロロフィルa (Chl - a) 海洋観測指針(三波長吸光度法)...		検体	5,040		歩A・単A
S02116	*** S単 - 4号 *** 化学的酸素要求量(COD) 化学的酸素要求量(COD) JIS K0102 17...		検体	2,340		歩A・単A
S02116	*** S単 - 5号 *** 全窒素(T-N) 全窒素(T-N) 下水試験法(2012)...		検体	3,100		歩A・単A
S02116	*** S単 - 6号 *** 全りん(T-P) 全りん(T-P) 下水試験法(2012)...		検体	3,100		歩A・単A
S02116	*** S単 - 7号 *** 浮遊物質質量(SS) 浮遊物質質量(SS) 環境庁告示第59号付表9...		検体	1,620		歩A・単A
S63003	*** S単 - 8号 *** 植物プランクトン回収処理による抑制効果検証調査 設計労務(直接人件費内業)		式	304,100		歩A・単A
S63003	*** S単 - 9号 *** ユスリカ飛来数把握調査(小型粘着シート) 設計労務(直接人件費内業)		式	342,850		歩A・単A
S63003	*** S単 - 10号 *** 曳網調査 設計労務(直接人件費内業)		式	158,900		歩A・単A
S63003	*** S単 - 11号 *** 防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証 設計労務(直接人件費内業)		式	317,800		歩A・単A
S63003	*** S単 - 12号 *** 報告書作成 設計労務(直接人件費内業)		式	810,600		歩A・単A
S63010	*** S単 - 13号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	126,500		歩A・単A
S63010	*** S単 - 14号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.5日,0.5日		回	108,100		歩A・単A
S63011	*** S単 - 15号 *** 打合せ(設計旅費・交通費) 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km L(100km以上)		回	10,938		歩A・単A
S63011	*** S単 - 16号 *** 打合せ(設計旅費・交通費) 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km L(100km 以上)		回	10,938		歩A・単A
S63023	*** S単 - 17号 *** 電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 1, A - 4,500,8cm,0		式	7,445		歩A・単A
T00001	*** T単 - 1号 *** 公開用成果物作成費		業務	18,097		歩A・単A

事業名	国営干拓環境対策調査				
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務				

業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02115	技術員 技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1.000	人	36,100	36,100	
	合計				36,100	算出数量 1.000 人
	単価				36,100	
*** S単 - 2号 ***						
S02116	植物プランクトン解析 植物プランクトン解析 同定及び計数		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96002		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96002	植物プランクトン解析 同定及び計数	1.000	検体	18,900	18,900	
	合計				18,900	算出数量 1.000 各単位
	単価				18,900	
*** S単 - 3号 ***						
S02116	クロロフィルa(Chl-a) クロロフィルa(Chl-a) 海洋観測指針(三波長吸光度法)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96003		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96003	クロロフィルa(Chl-a) 海洋観測指針(三波長吸光度法)	1.000	検体	5,040	5,040	
	合計				5,040	算出数量 1.000 各単位
	単価				5,040	
*** S単 - 4号 ***						
S02116	化学的酸素要求量(COD) 化学的酸素要求量(COD) JIS K0102 17		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96004		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96004	化学的酸素要求量(COD) JIS K0102 17	1.000	検体	2,340	2,340	
	合計				2,340	算出数量 1.000 各単位
	単価				2,340	
*** S単 - 5号 ***						
S02116	全窒素(T-N) 全窒素(T-N) 下水試験法(2012)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96005		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96005	全窒素(T-N) 下水試験法(2012)	1.000	検体	3,100	3,100	
	合計				3,100	算出数量 1.000 各単位

事業名	国営干拓環境対策調査				
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務				

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				3,100	
	*** S単 - 6号 ***					
S02116	全りん (T - P)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	全りん (T - P) 下水試験法 (2012) , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96006		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0		
P96006	全りん (T - P) 下水試験法 (2012)	1.000	検体	3,100	3,100	算出数量 1,000 各単位
	合 計				3,100	
	単 価				3,100	
	*** S単 - 7号 ***					
S02116	浮遊物質質量 (S S)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	浮遊物質質量 (S S) 環境庁告示第59号付表9 , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96007		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0		
P96007	浮遊物質質量 (S S) 環境庁告示第59号付表9	1.000	検体	1,620	1,620	算出数量 1,000 各単位
	合 計				1,620	
	単 価				1,620	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	植物プランクトン回収処理による抑制効果検証調査 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の数	0.00人 0.00人 1.00人 1.00人 2.00人 2.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師 (A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師 (B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師 (C)	2.000	人	40,300	80,600	
	合 計				304,100	算出数量 1,000 式
	単 価		式		304,100	
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	ユスリカ飛来数把握調査 (小型粘着シート) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の数	0.00人 0.00人 0.50人 1.00人 2.00人 2.00人 2.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師 (A)	1.000	人	59,600	59,600	

事業名 国営干拓環境対策調査						
業務名 調整池水質保全対策調査検討業務						
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04005	技師 (B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師 (C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合 計				342,850	算出数量 1.000 式
	単 価		式		342,850	
	*** S単 - 10号 ***					
S63003	曳網調査 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	0.50人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				深夜時間:0.0
R04004	技師 (A)	0.500	人	59,600	29,800	
R04005	技師 (B)	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師 (C)	2.000	人	40,300	80,600	
	合 計				158,900	算出数量 1.000 式
	単 価		式		158,900	
	*** S単 - 11号 ***					
S63003	防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	1.00人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				深夜時間:0.0
R04004	技師 (A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師 (B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師 (C)	4.000	人	40,300	161,200	
	合 計				317,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		317,800	
	*** S単 - 12号 ***					
S63003	報告書作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	1.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	2.00人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				深夜時間:0.0
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師 (A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師 (B)	5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師 (C)	5.000	人	40,300	201,500	

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務					
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04007	技術員	5.000	人	36,100	180,500	
	合計				810,600	算出数量 1.000 式
	単価		式		810,600	
	*** S単 - 13号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				126,500	算出数量 1.000 回
	単価		回		126,500	
	*** S単 - 14号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	中間				
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
	合計				108,100	算出数量 1.000 回
	単価		回		108,100	
	*** S単 - 15号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km L(100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.00日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別)	7,110円				
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務					
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	173	1,868	
	合計				10,938	算出数量 1.000 回
	単価		回		10,938	
	*** S単 - 16号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,中間,通勤により打合せ...ライトバン,1日,4時間,100km L(100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.00日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別)	7,110円				
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	173	1,868	
	合計				10,938	算出数量 1.000 回
	単価		回		10,938	
	*** S単 - 17号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4, 500, 8cm, 0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)報告書部数(部)	1.000				
	2)規格区分	A - 4				
	3)枚数区分(枚)	500				
	4)厚さ区分	8cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43422	報告書焼付代(コピー) A - 4以下 500枚	1.000	部	6,750	6,750	
P43543	簡易加除式ファイル A 4縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	695	695	
P43602	C D - R C D - R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				7,445	算出数量 1.000 式
	単価		式		7,445	

事業名 国営干拓環境対策調査					
業務名 調整池水質保全対策調査検討業務					
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)					
名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費～機械経費				3,165,000	
・直接人件費～機械経費	1.000	式		3,165,000	
・・・直接人件費	1.000	式		2,486,000	
・・・計画準備	1.000	式	494,000	494,000	1式当たり
T00001 計画準備	1.000	式	493,600	493,600	歩A・単A T単 1号
合 計				493,600	
・・・植物プランクトン回収処理による抑制効果検証調査	1.000	式	163,000	163,000	1式当たり
T00002 植物プランクトン回収処理効果検証のための現地調査 2-2.(1)4検体、(2)4検体、(3)10回、(4)10回	1.000	式	163,200	163,200	歩A・単A T単 2号
合 計				163,200	
・・・ユスリカ発生抑制調査	1.000	式	1,165,000	1,165,000	1式当たり
T00004 曳網調査	5.000	回	128,300	641,500	歩A・単A T単 3号
T00008 防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証	1.000	式	523,500	523,500	歩A・単A T単 6号
合 計				1,165,000	
・・・移動に伴う基準日額	1.000	式	664,000	664,000	1式当たり
S02115 測量技師	3.000	人	52,300	156,900	歩A・単A S単 9号
S02115 測量技師補	5.500	人	41,100	226,050	歩A・単A S単 10号
S02115 測量助手	6.000	人	34,900	209,400	歩A・単A S単 11号
S02115 測量補助員	2.500	人	28,700	71,750	歩A・単A S単 12号
合 計				664,100	
・・・機械経費	1.000	式		679,000	
・・・用船使用料	1.000	式	476,000	476,000	1式当たり
T00005 用船使用料 (調整池)	10.000	日	47,616	476,160	歩A・単A T単 4号
合 計				476,160	
・・・計測機器損料等	1.000	式	203,000	203,000	1式当たり
S02111 多項目水質計 光量子なし(調整池)	1.000	日	34,600	34,600	歩A・単A S単 3号
T00006 トラック(クレーン装置付) 木材運搬	1.000	日	35,957	35,957	歩A・単A T単 5号
S02111 曳網 目合120mm	5.000	日	13,400	67,000	歩A・単A S単 4号
S02111 サーバーネット	5.000	日	3,440	17,200	歩A・単A S単 5号
S02111 ゴムボート 4人乗り	1.000	日	1,720	1,720	歩A・単A S単 6号
S02116 防虫ネット 長さ3m×高さ0.9m×編み目1mm×1mm,,	12.000	枚	1,570	18,840	歩A・単A S単 14号
S02116 粘着材	12.000	本	2,270	27,240	歩A・単A S単 15号
合 計				202,557	

事業名 国営干拓環境対策調査		数量	単位	単価	金額	備考
業務名 調整池水質保全対策調査検討業務						
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02111	*** S単 - 1号 *** 交通船[鋼製] 交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT		日	2,590		歩A・単A
S02111	*** S単 - 2号 *** 交通船[鋼製] 交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT		日	2,520		歩A・単A
S02111	*** S単 - 3号 *** 多項目水質計 多項目水質計 光量子なし(調整池)		日	34,600		歩A・単A
S02111	*** S単 - 4号 *** 曳網 曳網 目合い120mm		日	13,400		歩A・単A
S02111	*** S単 - 5号 *** サーバーネット サーバーネット		日	3,440		歩A・単A
S02111	*** S単 - 6号 *** ゴムボート ゴムボート 4人乗り		日	1,720		歩A・単A
S02111	*** S単 - 7号 *** バイクン[二輪駆動] バイクン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 2時間		日	1,650		歩A・単A
S02111	*** S単 - 8号 *** バイクン[二輪駆動] バイクン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間		日	1,960		歩A・単A
S02115	*** S単 - 9号 *** 測量技師 測量技師		人	52,300		歩A・単A
S02115	*** S単 - 10号 *** 測量技師補 測量技師補		人	41,100		歩A・単A
S02115	*** S単 - 11号 *** 測量助手 測量助手		人	34,900		歩A・単A
S02115	*** S単 - 12号 *** 測量補助員 測量補助員		人	28,700		歩A・単A
S02115	*** S単 - 13号 *** 高級船員 高級船員		人	32,800		歩A・単A
S02116	*** S単 - 14号 *** 防虫ネット 防虫ネット 長さ3m×高さ0.9m×編み目1mm×1mm,,		枚	1,570		歩A・単A
S02116	*** S単 - 15号 *** 粘着材 粘着材		本	2,270		歩A・単A
S02116	*** S単 - 16号 *** 測量業務技師日当 測量業務技師日当 消費税抜き,,		人	1,000		歩A・単A
S02116	*** S単 - 17号 *** 測量業務技師補日当 測量業務技師補日当 消費税抜き,,		人	772		歩A・単A
S02116	*** S単 - 18号 *** 測量業務助手日当 測量業務助手日当 消費税抜き,,		人	772		歩A・単A
S02116	*** S単 - 19号 *** 測量業務技師宿泊費 測量業務技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当),,		人	8,909		歩A・単A
S02116	*** S単 - 20号 *** 測量業務技師補宿泊費 測量業務技師補宿泊費 (乙地)消費税抜き(2級相当),,		人	7,090		歩A・単A
S02116	*** S単 - 21号 *** 測量業務助手宿泊費 測量業務助手宿泊費 (乙地)消費税抜き(1級相当),,		人	7,090		歩A・単A
S02116	*** S単 - 22号 *** 高速道路等料金					

事業名	国営干拓環境対策調査
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02111	交通船[鋼製]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M30101		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)機械器具規格	D 30PS型 3.0GT		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,590円		深夜時間:0.0		
M30101	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.000	日	2,590	2,590	
	合計				2,590	算出数量 1.000 各単位
	単価				2,590	
*** S単 - 2号 ***						
S02111	交通船[鋼製]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M30101		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)機械器具規格	D 30PS型 3.0GT		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,520円		深夜時間:0.0		
M30101	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.000	日	2,520	2,520	
	合計				2,520	算出数量 1.000 各単位
	単価				2,520	
*** S単 - 3号 ***						
S02111	多項目水質計		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	多項目水質計 光子なし(調整池)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96001		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)機械器具規格	光子なし(調整池)		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	34,600円		深夜時間:0.0		
M96001	多項目水質計 光子なし(調整池)	1.000	日	34,600	34,600	
	合計				34,600	算出数量 1.000 各単位
	単価				34,600	
*** S単 - 4号 ***						
S02111	曳網		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	曳網 目合120mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96004		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)機械器具規格	目合120mm		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	13,400円		深夜時間:0.0		
M96004	曳網 目合120mm	1.000	日	13,400	13,400	
	合計				13,400	算出数量 1.000 各単位
	単価				13,400	
*** S単 - 5号 ***						
S02111	サーバーネット		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	サーバーネット			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96005		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)機械器具規格			基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	3,440円		深夜時間:0.0		
M96005	サーバーネット	1.000	日	3,440	3,440	
	合計				3,440	算出数量 1.000 各単位

事業名	国営干拓環境対策調査
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				3,440	
	*** S単 - 6号 ***					
S02111	ゴムボート		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ゴムボート 4人乗り					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)機械器具損料コード	M96003				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)機械器具規格	4人乗り				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)単価の入力	1,720円				深夜時間:0.0
M96003	ゴムボート 4人乗り	1.000	日	1,720	1,720	
	合 計				1,720	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,720	
	*** S単 - 7号 ***					
S02111	バイク〔二輪駆動〕		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	バイク〔二輪駆動〕 乗車定員5名 排気量1.5L 2時間					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)機械器具損料コード	M96006				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)機械器具規格	乗車定員5名 排気量1.5L 2時間				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)単価の入力	1,650円				深夜時間:0.0
M96006	バイク〔二輪駆動〕 乗車定員5名 排気量1.5L 2時間	1.000	日	1,650	1,650	
	合 計				1,650	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,650	
	*** S単 - 8号 ***					
S02111	バイク〔二輪駆動〕		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	バイク〔二輪駆動〕 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)機械器具損料コード	M96007				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)機械器具規格	乗車定員5名 排気量1.5L 4時間				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)単価の入力	1,960円				深夜時間:0.0
M96007	バイク〔二輪駆動〕 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間	1.000	日	1,960	1,960	
	合 計				1,960	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,960	
	*** S単 - 9号 ***					
S02115	測量技師		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量技師					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)労務コード	R04023				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)労務単価算定区分	基(B)				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
						深夜時間:0.0
R04023	測量技師	1.000	人	52,300	52,300	
	合 計				52,300	算出数量 1.000 人
	単 価				52,300	
	*** S単 - 10号 ***					
S02115	測量技師補		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量技師補					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)労務コード	R04024				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)労務単価算定区分	基(B)				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
						深夜時間:0.0

事業名		国営干拓環境対策調査				
業務名		調整池水質保全対策調査検討業務				
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04024	測量技師補	1.000	人	41,100	41,100	
	合計				41,100	算出数量 1.000 人
	単価				41,100	
	*** S単 - 11号 ***					
S02115	測量助手		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04025 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	34,900	34,900	
	合計				34,900	算出数量 1.000 人
	単価				34,900	
	*** S単 - 12号 ***					
S02115	測量補助員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	測量補助員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04032 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04032	測量補助員	1.000	人	28,700	28,700	
	合計				28,700	算出数量 1.000 人
	単価				28,700	
	*** S単 - 13号 ***					
S02115	高級船員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	高級船員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01072 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01072	高級船員	1.000	人	32,800	32,800	
	合計				32,800	算出数量 1.000 人
	単価				32,800	
	*** S単 - 14号 ***					
S02116	防虫ネット		枚		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	防虫ネット 長さ3m×高さ0.9m×編み目1mm×1mm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96002	防虫ネット 長さ3m×高さ0.9m×編み目1mm×1mm	1.000	枚	1,570	1,570	
	合計				1,570	算出数量 1.000 各単位
	単価				1,570	
	*** S単 - 15号 ***					
S02116	粘着材		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	粘着材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名		国営干拓環境対策調査				
業務名		調整池水質保全対策調査検討業務				
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96003	粘着材	1.000	本	2,270	2,270	
	合計				2,270	算出数量 1.000 各単位
	単価				2,270	
	*** S単 - 16号 ***					
S02116	測量業務技師日当		人		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務技師日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54209		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54209	測量業務技師日当 消費税抜き	1.000	人	1,000	1,000	
	合計				1,000	算出数量 1.000 各単位
	単価				1,000	
	*** S単 - 17号 ***					
S02116	測量業務技師補日当		人		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務技師補日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54210		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54210	測量業務技師補日当 消費税抜き	1.000	人	772	772	
	合計				772	算出数量 1.000 各単位
	単価				772	
	*** S単 - 18号 ***					
S02116	測量業務助手日当		人		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務助手日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54211		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54211	測量業務助手日当 消費税抜き	1.000	人	772	772	
	合計				772	算出数量 1.000 各単位
	単価				772	
	*** S単 - 19号 ***					
S02116	測量業務技師宿泊費		人		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当),,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54009		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54009	測量業務技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
	合計				8,909	算出数量 1.000 各単位
	単価				8,909	
	*** S単 - 20号 ***					

事業名		国営干拓環境対策調査				
業務名		調整池水質保全対策調査検討業務				
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S02116	測量業務技師補宿泊費 測量業務技師補宿泊費 (乙地)消費税抜き(2級相当)...		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54010		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54010	測量業務技師補宿泊費 (乙地)消費税抜き(2級相当)	1.000	人	7,090	7,090	
	合計				7,090	算出数量 1.000 各単位
	単価				7,090	
	*** S単 - 21号 ***					
S02116	測量業務助手宿泊費 測量業務助手宿泊費 (乙地)消費税抜き(1級相当)...		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54011		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54011	測量業務助手宿泊費 (乙地)消費税抜き(1級相当)	1.000	人	7,090	7,090	
	合計				7,090	算出数量 1.000 各単位
	単価				7,090	
	*** S単 - 22号 ***					
S02116	高速道路等料金 高速道路等料金 消費税抜き 福岡(千代IC)~(諫早IC)...		往復		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96004		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96004	高速道路等料金 消費税抜き 福岡(千代IC)~(諫早IC)	1.000	往復	7,110	7,110	
	合計				7,110	算出数量 1.000 各単位
	単価				7,110	
	*** S単 - 23号 ***					
S02116	植物プランクトン回収処理作業 植物プランクトン回収処理作業		式		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96005		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96005	植物プランクトン回収処理作業	1.000	式	16,720,000	16,720,000	
	合計				16,720,000	算出数量 1.000 各単位
	単価				16,720,000	
	*** S単 - 24号 ***					
S16001	トラック[クレーン装置付] トラック[クレーン装置付] .A-トラック2t積 2.0t吊,運転 1日当たり算出		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械コード 単位が時間のみ 2)機械コード(同上) 3)機械損料算出区分 4)運転 1日当たり運転時間(T) 5)運転日に対する供用日の割合(YC) 6)単価計上区分 7)岩石補正区分 8)燃料の計上方法 9)燃料区分 10)燃料消費量(入力の場合)	MO3101 MO3101 運転 1日当たり算出 5.8時間 1.23 機械損料等+燃料+運転労務 岩石補正なし 機械経費算定基準値による 軽油 0.0		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務					
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** 単 - 1号 ***					
T00001	計画準備		式		1,000	歩A 当たり算出
S02115	測量技師	1.000	人	52,300	52,300	S単 9号
S02115	測量技師補	3.000	人	41,100	123,300	S単 10号
S02115	測量助手	5.000	人	34,900	174,500	S単 11号
S02115	測量補助員	5.000	人	28,700	143,500	S単 12号
	合計				493,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		493,600	
	*** 単 - 2号 ***					
T00002	植物プランクトン回収処理効果検証のための現地調査		式		1,000	歩A 当たり算出
	2-2.(1)4検体、(2)4検体、(3)10回、(4)10回					
S02115	測量技師	1.000	人	52,300	52,300	S単 9号
S02115	測量技師補	1.000	人	41,100	41,100	S単 10号
S02115	測量助手	2.000	人	34,900	69,800	S単 11号
	合計				163,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		163,200	
	*** 単 - 3号 ***					
T00004	曳網調査		回		1,000	歩A 当たり算出
S02115	測量技師	1.000	人	52,300	52,300	S単 9号
S02115	測量技師補	1.000	人	41,100	41,100	S単 10号
S02115	測量助手	1.000	人	34,900	34,900	S単 11号
	合計				128,300	算出数量 1.000 回
	単 価		回		128,300	
	*** 単 - 4号 ***					
T00005	用船使用料		日		1,000	歩A 当たり算出
	(調整池)					
P34006	重油					
	A重油 海上 硫黄分0.5%以下 Ⅱ-ジ	13.000	L	116	1,508	
S02115	高級船員	1.200	人	32,800	39,360	S単 13号
S02111	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.000	日	2,590	2,590	S単 1号
S02111	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.650	日	2,520	4,158	S単 2号
	合計				47,616	算出数量 1.000 日
	単 価		日		47,616	
	*** 単 - 5号 ***					
T00006	トラック(クレーン装置付)		日		1,000	歩A 当たり算出
	オイル缶運搬					
S16001	トラック[クレーン装置付] 、Ⅱ-ストラック2t積 2.0t吊、運転1日当たり算出	1.000	日	35,957	35,957	S単 24号
	合計				35,957	算出数量 1.000 日

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務					
業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		日		35,957	
	*** T単 - 6号 ***					
T00008	防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証		式		1,000	歩A 当たり算出
S02115	測量技師補	5.000	人	41,100	205,500	S単 10号
S02115	測量助手	5.000	人	34,900	174,500	S単 11号
S02115	測量補助員	5.000	人	28,700	143,500	S単 12号
	合 計				523,500	算出数量 1,000 式
	単 価		式		523,500	
	*** T単 - 7号 ***					
T00009	ライトバン〔二輪駆動〕		日		1,000	歩A 当たり算出
	乗車定員5名 排気量1.5L 2時間					
S02111	ライトバン〔二輪駆動〕	1.000	日	1,650	1,650	S単 7号
	乗車定員5名 排気量1.5L 2時間					
P34001	ガソリン	5.400	L	173	934	
	J I S 2号 レギュラースタンド					
	合 計				2,584	算出数量 1,000 日
	単 価		日		2,584	
	*** T単 - 8号 ***					
T00010	ライトバン〔二輪駆動〕		日		1,000	歩A 当たり算出
	乗車定員5名 排気量1.5L 4時間					
S02111	ライトバン〔二輪駆動〕	1.000	日	1,960	1,960	S単 8号
	乗車定員5名 排気量1.5L 4時間					
P34001	ガソリン	10.800	L	173	1,868	
	J I S 2号 レギュラースタンド					
	合 計				3,828	算出数量 1,000 日
	単 価		日		3,828	

令和7年度

調整池水質保全対策調査検討業務

特 別 仕 様 書

農林水産省 九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条 令和7年度 調整池水質保全対策調査検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「設計業務共通仕様書」という。）及び「測量業務共通仕様書」（以下「測量業務共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

第1-2条 本業務は、諫早湾干拓調整池に発生する植物プランクトンの増殖を抑制する対策の現地実証及びユスリカの発生抑制の調査を行うものである。

(場 所)

第1-3条 調査場所は、諫早湾干拓調整池で図-1に示すとおりである。

(業務概要)

第1-4条 本業務の概要は、次のとおりである。

- | | |
|----------------------------|----|
| 1. 植物プランクトン回収処理による抑制効果検証調査 | 1式 |
| 2. ユスリカ発生抑制調査 | 1式 |

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1-5条 本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評価に厳格に反映させるものとする。

1. 審査事項 a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
2. 審査事項 d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
3. その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
4. 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第1-6条 業務請負契約書及び設計業務共通仕様書及び測量業務共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-7条 1. 管理技術者は、設計業務共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目 (専 門 分 野)
技術士	総合技術監理部門	農業－農業土木、農業－農業農村工学、農業－農村環境、建設－建設環境、水産－水産資源及び水域環境、水産－水産水域環境、環境－環境保全計画、環境－環境測定、環境－自然環境保全、環境－環境影響評価
	建設部門	建設環境
	農業部門	農業土木、農業農村工学、農村環境

	水産部門	水産資源及び水域環境、水産水域環境
	環境部門	環境保全計画、環境測定、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に関連する学術部門	
生物分類技能検定1級	水圏生物部門	浮遊生物、遊泳生物、底生生物
シビルコンサルティン グマネージャー	農業土木部門	
	建設環境部門	
	水産土木部門	

2. 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(担当技術者)

第1-8条 担当技術者は、設計業務共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-9条 設計業務共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び設計業務共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1-10条 受注者は、設計業務共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(作業条件)

第2-1条 本業務における現場条件は、次のとおりとする。

1. 第三者に対する処置
 - (1) 環境保全
 - ①受注者は、作業船機械等から廃油等が発生した場合については「海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律（昭和45年法律第136号）」に基づき、適切な措置を講じるものとする。
 - ②受注者は、水中に調査機材等が落下しないように措置を講じるものとする。
なお、水中への落下物が発生した場合は、速やかに監督職員に報告するものとし、受注者の責任において回収等を行うものとする。
 2. 作業船機械等の安全確保
 - (1) 植物プランクトン回収作業期間中、北部及び南部排水門からの排水が行われる場合は、予め排水門前の作業船機械等を待避させるものとする。
 - (2) 台風等の接近等による強風等が予想される場合は、受注者の裁量により作業船機械等を待避させるものとする。

(貸与資料)

第2-2条 貸与資料は、次のとおりである。

分類	貸与資料	数量
報告書	令和3年度 調整池水質保全対策調査検討業務	1式
報告書	令和4年度 調整池水質保全対策調査検討業務	1式
報告書	令和5年度 調整池水質保全対策調査検討業務	1式

(貸与資料の取扱い)

第2-3条 第2-2条に示す貸与資料の取扱いは、次のとおりとする。

1. 貸与資料は、原則として複写転載を禁ずるとともに、その取扱いは十分注意し、他に使用や公表又は貸与してはならない。
2. 貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として、初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか、完了検査までに返納しなければならない。

第3章 作業内容

(作業項目)

第3-1条 本業務における調査項目及び数量は別紙「数量表」のとおりとする。

(作業内容等)

第3-2条 本業務における作業内容等については、次のとおりである。

1. 計画準備

業務の遂行に必要な資料の収集及び貸与資料の内容を把握し、計画準備を行う。

2. 植物プランクトン回収による抑制効果検証調査

2-1. 植物プランクトン回収作業

国立環境研究所による見た目指標レベル（以下「見た目指標レベル」という。）3以上の植物プランクトンが発生した際に監督職員の指示により、台船を曳船により曳航し、植物プランクトンを回収し、処分場にて処理する。

(1) 植物プランクトン回収

- a. 植物プランクトン回収は、北部排水門No.4~No.6ゲート周辺（図-1）に、見た目指標レベル3以上が発生した場合に、監督職員の指示により、植物プランクトン回収作業を行う。

植物プランクトンを10m³/hr程度の取水ポンプで台船上に設置した10m³程度の水槽に揚水し、曳船で作業ヤード岸壁に曳航し回収する。

なお、回収装置は作業ヤード内（図-1）に設置するものとする。

- b. 現地配置期間は、令和7年6月中旬~10月中旬の間で127日間を想定しているが、植物プランクトンの発生状況によっては現地配置期間を変更する場合がある。
なお、回収作業日数は、現地配置期間のうち、15日間を想定している。

(2) 回収植物プランクトンの処分方法

- a. 回収した植物プランクトンは、台船上の水槽から作業ヤードに設置した回収装置の20m³程度の水槽に10m³/hr程度の水中ポンプで揚水した後、5m³程度の凝集槽4槽に7m³/hr程度の水中ポンプで配水し、凝集剤により凝集させ水と分離する。
- b. 水槽に添加する凝集剤については「水澄まいる」同等品以上とし、使用量は6.1kg/日平均を想定している。
- c. 凝集した植物プランクトンは脱水袋に入れ、含水比が60%以下になるように乾燥させるものとする。
なお、脱水袋は35枚/日平均を想定している。
- d. 処理場は、県央県南クリーンセンター（長崎県諫早市福田町1250番地）に運搬を行い処分することを想定している。なお、植物プランクトンの受入れ条件は、含水比60%以下であり、これによりがたい場合には、監督職員と協議するものとする。また、処分量は1,080kgを想定している。
- e. 植物プランクトンの処理手数料については、諫早市廃棄物の処理および清掃に関する条例第11条第2項第2号の規定に基づき発注者が減免許可を受ける。

2-2. 植物プランクトン回収による抑制効果検証のための現地調査

調整池において実施する植物プランクトン回収の効果を水質的、景観的に検証するために、水質分析のための採水等を行う。

採水等は、見た目指標レベル3以上の植物プランクトンが発生した調整池北部排水門付近をオイルフェンス等で見た目指標レベルが同等となるよう区切り、そこに回収を行う「試験区」と回収を行わない「対照区」を設けて調査を行うものとする。

調査時期については北部排水門の排水操作が行われず、見た目指標レベル3以上が連続して発生している時期とするが、監督職員との協議により決定するものとする。

オイルフェンスについては発注者が用意するが、仮置きしている北部施工基地より調査地点までの運搬は受注者で行うものとする。なお、オイルフェンスは調査終了後仮置き場所へ運搬し返却するものとする。

(1) 植物プランクトン調査（採水）

植物プランクトンは、表層を1L採水し、ホルマリン1%で固定した後、分析する。

採水地点：2地点（試験区内1地点、対照区内1地点）

測定回数：2回/地点（試験区の植物プランクトン回収前、回収終了時）

分析項目：別紙数量表のとおり

(2) 水質調査（採水）

植物プランクトンと同様の方法で3L採水し、分析する。

採水地点：2地点（試験区内1地点、対照区内1地点）

測定回数：2回/地点（試験区の植物プランクトン回収前、回収終了時）

分析項目：別紙数量表のとおり

(3) 水質調査（現地測定）

多項目水質計による鉛直調査を行うものとする。

測定地点：2地点（試験区内1地点、対照区内1地点）

測定深度：水面下0.1～2.0m（鉛直方向の連続測定を行う。）

測定回数：5回/地点（試験区の植物プランクトン回収前1回、回収中3回、回収終了時1回）

なお、多項目水質計による測定項目及び機器仕様等は表-1のとおりとする。

表-1 測定項目及び多項目水質計機器仕様

測定項目	機器仕様		備考
	測定範囲	測定精度	
深度	0～50m	±0.3%FS	
水温	-3～40℃	±0.01℃	
電気伝導度	0.5～70ms/cm	±0.01ms/cm	
DO	0～200%	±2%FS	
クロロフィル蛍光強度	0～400ppb	±1%	
pH	0～14pH	±0.2pH	

※機器仕様については、同等品又はそれ以上とする。

(4) 観察

観察地点の見た目指標レベルの平面分布（レベル毎）の観察、記録を行う。

観察地点：2地点（試験区内1地点、対照区内1地点）

観察回数：5回/地点（試験区の植物プランクトン回収前1回、回収中3回、回収終了時1回）

2-3. 植物プランクトン回収による抑制効果の検証

現地調査結果のとりまとめを行い、植物プランクトン回収による抑制効果を水質的、景観的に検証する。

3. ユスリカ発生抑制調査

3-1. 飛来数把握調査

ユスリカ発生量の時期や場所による違いの概要を把握するため、発注者がユスリカ捕獲用に小型粘着シート（害虫捕獲粘着紙：約100mm×230mm）を北部受電施設、調整池排水施設、南部受電施設の3地点に設置し、粘着シートの張り替え回収を行うので、受注者は、発注者

より送られてくる粘着シートで捕獲されたユスリカ個体数の写真より、捕獲されたユスリカの種別に概数の推定を行うものとする。

調査期間はいずれも4月中旬から10月中旬までの184日間を想定している。

ユスリカの個体数の写真撮影頻度は、原則として2日に1回程度、粘着シートの枚数は276枚を想定している。

3-2. 曳網調査

水面付近にいる羽化途中または羽化したユスリカ成虫の羽や体に損傷を与え、飛翔できないようにするため、長さ25m×丈2.0m、目合20mmのナイロン網を、諫早湾干拓調整池水面をはわせるように2隻の船で曳航する。併せて、その内1隻の船から、曳網によって損傷を与えたユスリカの個体数を推察するため、サーバネット（網目0.5mm×0.5mm）を水面（水深約10cm）に降ろして曳航し、水面に浮遊しているユスリカを採集する。

採集結果を基に、各調査日の曳網によるユスリカ損傷体数を整理する。調査は図-1に示す範囲内において5回行うことを想定している。1回あたりの調査は、ユスリカの羽化の時間帯を考慮し、各調査日の朝方（日の出後）及び夕方（日の入前）に各2時間程度実施するものとする。

なお、調査日については、「3-1. 飛来数把握調査」によるユスリカ発生量の推移、天気予報等の情報を基に、監督職員と協議し決定するものとする。

3-3. 防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証

北部受電施設、調整池排水施設、南部受電施設の各地点の潮受堤防調整池側のフェンスに防虫ネット（網目1mm×1mm、幅0.9m×長さ3m）を設置し、堤防側への成虫の侵入防止効果を検証する。防虫ネットは、粘着剤（虫用捕獲粘着剤）を塗布したものを各地点に設置する。防虫ネットは1週間に1回程度張り替え（1枚/箇所×3箇所×4回＝合計12枚）、網にかかったユスリカ成虫を殺虫剤で殺虫後、網ごと回収し、ユスリカの種別個体数を計数する。

なお、設置日については、「3-1. 飛来数把握調査」によるユスリカ発生量の推移、天気予報等の情報を基に、監督職員と協議し決定するものとし、調査回数は4回（4週連続）を想定している。

4. 報告書作成

成果資料の点検及び取りまとめを行い、報告書を作成する。

（作業の留意点）

第3-3条 作業の留意点

1. 設計業務共通仕様書第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

（業務写真における黒板情報の電子化）

第3-4条 黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

（1）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（2）機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならぬ。

（3）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。

なお、上記アに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案)6写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に

URL(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条 設計業務共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

初回	作業着手前の段階
第2回	現地調査結果中間報告段階
最終回	報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度その内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方法については、対面方式からWeb方式に変更する場合がある。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、設計業務共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条 成果物を設計業務共通仕様書第1条第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1. 成果物の電子媒体(CD-R若しくはDVD-R) 正副2部
2. 成果物の出力 1部(電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

(開示用成果物の作成及び提出)

第5-2条 第6-1条に記載している成果物(PDFファイル)に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

1. 開示用成果物の電子媒体(CD-R若しくはDVD-R) 1部

(成果物の提出先)

第5-3条 成果物の提出先は、次のとおりである。

長崎県諫早市高来町金崎字浜ノ道149-6

九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 環境調整課

第6章 契約変更

(契約変更)

第6-1条 業務請負契約書第17条から第20条までに規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

1. 第3章に示す「作業内容」に変更が生じた場合
2. 第4章に示す「打合せ」に変更が生じた場合
3. 第5章に示す「成果物」に変更が生じた場合
4. 履行期間の変更が生じた場合
5. 関係者協議等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合
6. その他

第7章 定めなき事項

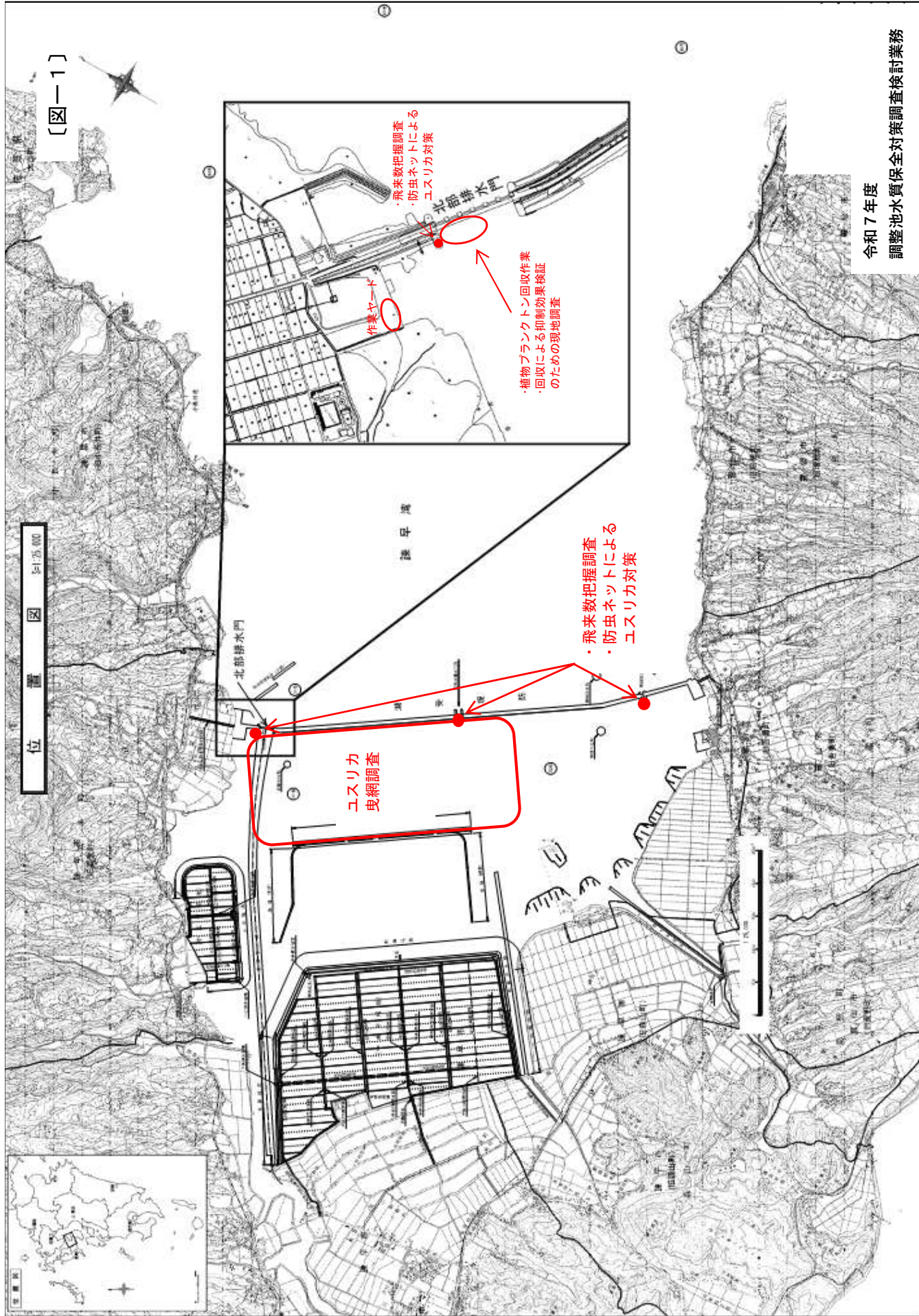
(定めなき事項)

第7-1条 この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙

数量表

項 目	作 業 内 容			数量
1. 計画準備				1業務
2. 植物プランクトン回収による抑制効果検証調査				
2-1. 植物プランクトン回収作業	植物プランクトン回収作業日			15日
2-2. 植物プランクトン回収による抑制効果検証のための現地調査				
(1) 植物プランクトン調査 (採水)	植物プランクトン (群体数、細胞数)			4検体
(2) 水質調査 (採水)	化学的酸素要求量	COD	JIS K 0102 17	4検体
	全窒素	T-N	下水試験方法 (2012)	4検体
	全りん	T-P	下水試験方法 (2012)	4検体
	クロロフィル a	chl-a	海洋観測指針 (三波長吸光度法)	4検体
	浮遊物質量	SS	S46環告第59号 付表9	4検体
(3) 水質調査 (現地測定)	深度、水温			10回
	電気伝導度			10回
	DO (溶存酸素量)			10回
	クロロフィル蛍光強度			10回
	pH (水素イオン濃度)			10回
(4) 観察	見たい指標レベル			10回
2-3. 植物プランクトン回収による抑制効果の検証	調査結果整理及び回収による抑制効果検証			1式
3. ユスリカ発生抑制調査				
3-1. 飛来数把握調査	小型粘着シートによるユスリカ捕獲数調査			276枚
3-2. 曳網調査	曳網			5回
3-3. 防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証	防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証			4回
4. 報告書作成				1業務



位置図 1:10,000

[図-1]

ユスリカ
曳網調査

・飛来数把握調査
・防虫ネットによる
ユスリカ対策

・植物プランクトン回収作業
・回収による抑制効果検証
のための現地調査

・飛来数把握調査
・防虫ネットによる
ユスリカ対策

作業ヤード